

目次

序	国分良成	v
白豪主義終焉からシティズンシップ・テスト導入まで ——多文化社会オーストラリアのガバナンス——	関根政美	一
戦後社会調査史における被爆者調査と記憶の表象	有末賢	三
能動的オーディエンス論の構成	大石裕	三
「統合」の論理から「対話」の論理へ？——オーストラリア多文化主義研究の展開——	塩原良和	三
「トランスナショナル化」と国際政治	杉浦章介	二
日本都市社会学の発展と変貌——始動・発展・拡散——	藤田弘夫	一
祭祀と世界観の変容——中国貴州省苗族の龍船節をめぐる——	鈴木正崇	一

感情を揺さぶる——大森莊藏と廣松渉——	岡原 正幸…	二五五
河川の比較社会学に向けて	田中 重好…	二六九
帝国と人種——コンラッド『闇の奥』と人類学の黎明期——	阿久津昌三…	三七七
政治社会学としてのジャーナリズム研究と「正当性モデル」	伊藤 高史…	三六七
マジョリティのナショナリズムと中国		
——グローバル化の社会システム論——	中島 祝…	三六九
ポスト国民国家の空間認識		
——空間戦略概念を中心として——	畑本 裕介…	四二五
The Structure of Religiosity: A Cross-national Comparison of Japan and Germany		
……MANABE, Kazufumi…		四四四
脆弱な地位と社会移動——多連関モデルによる分析——	鹿又 伸夫…	五二〇
Changing Conceptions of Death in Japanese Society: A Sociological Perspective		
……SAWAI, Atsushi…		五五〇

霜野壽亮教授略歴・主要業績……………四三九